

<様式2 準ずる教育>

領域等			各学部				
			各学段階におけるキャリア教育目標				
			幼稚部	小学部	中学部	高等部	
領域	項目	具体的要素	聴覚障がい	聴覚障がい 病弱 肢体不自由	聴覚障がい 病弱 肢体不自由	病弱 肢体不自由	
総合生活力	健康・体力	<ul style="list-style-type: none"> 自分のことは確実に自分でできる力の確立。 最後までやり通す意志と体力を身につける。 	基本的な生活習慣の確立 健康の増進 体力の向上 食生活など	・いろいろな遊びを通して健康的な体作りをする。	・健康や安全に留意し、意欲的に運動する。	・望ましい生活習慣を身につける。 ・健康について考え、その大切さを知る。 ・自分にあった体力をつける努力をする。	・心身の調整力を高め、働くために必要な体力を身につける。 ・健康的な生活を維持する力を身につける。
	豊かな人間性	<ul style="list-style-type: none"> 周囲に好感を与えるマナーや常識を身に付ける。 周囲の人と協力したり、責任を果たすことを大切にする。 	友人関係能力 相手を思いやる心性差 人間関係調整能力(コミュニケーション) チームワーク 社会性 適応力 倫理観 善悪の判断 規範意識 我慢強さ 徳徳心 自己理解 自己肯定感 向上心 自己アピール力 自主性 ボランティア精神 忍耐力(ストレスコントロール) 自立心(セルフコントロール) 行動力など	・友だちと仲良く遊ぶ。 ・自然にふれあい、様々な興味を持つ。 ・気持ちを伝える。	・自分の意思や気持ちをわかりやすく伝える。 ・友達と一緒に活動する。	・自分の良さ、友達の良さを知り、互いに支え合い活動する。 ・自分の気持ちを考え、考えをいろいろな人に伝える。	・いろいろな人との関わりを持ち、自分の気持ちや考えや伝える力を高める。 ・人との接し方の基本を身につける。
	確かな学力	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活に必要な学力と適切に活用する力の向上。 自主的な学習習慣を確立する。 	情報活用能力 基礎学力 計画実行力 創造力 企画力 意思決定力(選択力) 問題(課題)解決力 学習意欲 集中力 社会常識 見る力聴く力など	・自分で考え、自分で決めようとする。 ・身近なことに興味関心を持つ。	・好きなことを見つけ、一生懸命取り組む。 ・分からないことを調べたり、質問したりする。	・学習課題に積極的に取り組み、自分から解決しようとする。	・基礎学力、一般常識を身に付け、よりよく判断し、表現する。
人生設計力	将来設計力	<ul style="list-style-type: none"> 夢や希望を持ち、具体的見通しを持つ。 趣味を持ち、豊かな余暇の過ごし方を身につける。 自己選択、自己決定能力を身につける。 	進路決定力 先見性 進路選択力 進路情報活用能力 人生観など	・好きなこと、できることを増やし、様々なことに興味を持つ。	・将来の夢や希望を持つ。 ・目標を持って生活する。	・将来の夢や仕事を思いえがき、自己の課題解決に向けて努力する。 ・自分の進路の情報を収集し、選択する。 ・自分の得意分野を見つける。	・将来の夢や希望について具体的な見通しを持ち、自分で選択し、決定する。
	職業観・勤労観	<ul style="list-style-type: none"> 働くことの理解と主体的に働く意欲や態度を身につける。 	働くことの義務と権利と理解 職業の意味の理解 職業に関する知識・技能の習得 職業適性判断力 職業資格取得 労働の現実を知る 労働意欲の涵養 ビジネスマナー 勤労観の育成 職業観の育成など	身近で働く人に興味を持つ。	・様々な職業があることを知る。 ・係や当番の活動に意欲的に取り組む。	・インターンシップや様々な学習をおして、いろいろな職業への関心を広げる。	・働くということを理解し、主体的に働く姿勢を身につける。 ・様々な活動をおし、自己有用感を高める。
	社会を把握する力	<ul style="list-style-type: none"> 社会生活に必要な知識、技能を身につける。 主体的に社会にかかわっていく意欲や態度を身につける。 	現代社会の理解 国際社会の理解	・家や地域での体験を楽しむ。	・地域を知り、大切にすること。 ・外国の人々や文化に関心を持つ。	・集団の一員としての役割を理解し、それを果たそうとする。 ・地域との関わりを広げる。 ・社会の出来事やニュースに関心を持つ	・社会の一員という自覚を持ち、主体的に社会と関わっていく姿勢を身につける。 ・必要な支援の受け方や利用方法を身につける。

<様式2 知的・重複>

領域等			各学部			
			各学部段階におけるキャリア教育目標			
領域等			小学部	中学部	高等部	あすなる分教室
領域	項目	具体的要素	病弱 肢体不自由 知的障がい	病弱 肢体不自由 知的障がい	病弱 肢体不自由 知的障がい	重度重複
総合生活力	*将来の社会人、職業人として自立していきるために必要な力	健康・体力 ・自分のことは確実に自分でできる力の確立。 ・最後までやり通す意志と体力を身につける。 基本的な生活習慣の確立 健康の増進 体力の向上 食生活など	・生活リズムを整え、基本的な生活習慣を身につける。 ・進んで体を動かす。	・基本的な生活習慣を確立する。 ・健康な体づくりをする。	・規則正しい生活リズムを維持する力、働くのに必要な体力を身につける。	・学校生活リズムに慣れ、病状や体調に留意し、健康に過ごす。
	豊かな人間性	友人関係能力 相手思いやる心性 人間関係調整能力(コミュニケーション) チームワーク 社会性 適応力 倫理観 善悪の判断 規範意識 我慢強さ 道徳心 自己理解 自己肯定感 向上心 自己アピール力 自主性 ボランティア精神 忍耐力(ストレスコントロール) 自立心(セルフコントロール) 行動力など	・挨拶や返事ができる。 ・自分の意思や気持ちを伝える。 ・友達と一緒に活動する。	・人の話をよく聞き、意思や気持ちを適切な方法で伝える。 ・社会的ルールを習得する。	・自分の良さ、周りの人たちの良さを知り、仲間と協力して活動する。 ・余暇を楽しむ。	・呼名に対し声や動作で応じたり、自分の気持ちを声や表情、動きで表したりする。
	確かな学力	情報活用能力 基礎学力 計画実行力 創造力 企画力 意思決定力(選択力) 問題(課題)解決力 学習意欲 集中力 社会常識 見る力聴く力など	・身近な事柄に興味や関心をもつ。 ・好きなことに集中して取り組む。 ・好きなことややりたいこと等を伝える。	・生活に生きる学力をつける。 ・選択する力をつける。	・学校での学習が将来の生活に活かされることを理解する。 ・日常生活に必要な基礎的な学力を高める。	・様々な教材教具に興味をもち、自分から関わろうと手を伸ばす等の反応を示す。
人生設計力	将来設計力	・夢や希望を持ち、具体的見通しを持つ。 ・趣味を持ち、豊かな余暇の過ごし方を身につける。 ・自己選択、自己決定能力を身につける。 進路決定力 先見性 進路選択力 進路情報活用能力 人生観など	・日常生活での予定や活動に見通しをもつ。 ・好きなことを選ぶ。	・卒業後の生活や職業に関心をもち、進路について考える。 ・得意な作業を見つける。	・卒業後の生活を考え、なりたい自分を描き、自己選択する力、自己決定する力を高める。	・様々なことに興味を示し、自分の好きなこと、やってみたいことを見つける。
	職業観・勤労観	働くことの理解と主体的に働く意欲や態度を身につける。 働くことの義務と権利と理解 職業の意味の理解 職業に関する知識・技能の習得 職業適性判断力 職業資格取得 労働の現実を知る 労働意欲の涵養 ビジネスマナー 勤労観の育成 職業観の育成など	・進んで手伝いや係活動に取り組む。 ・様々な仕事があることを知る。	・作業や体験をとおして働く喜びを感じる。 ・働くことへ興味をもつ。	・作業学習や実習を通じて、主体的に働く姿勢を身につけると共に自己有用感を高める。	・係や当番活動に取り組む、みんなのために活動する楽しさや大切さを知る。
	社会を把握する力	・社会生活に必要な知識、技能を身につける。 ・主体的に社会にかかわっていく意欲や態度を身につける。 現代社会の理解 国際社会の理解	・ルールを守って地域利用ができる。 ・地域に親しみ、地域を大切にすることをもち。	・地域や集団の一員として、活動に参加する。 ・互いの役割や分担を理解する。	・社会の出来事やニュースに関心を持つ。 ・公共施設の利用の仕方を身につける。	・集団活動を通して教師や友達を意識し、一緒に活動する。 ・校外学習など地域に積極的に出かけ様々な体験を楽しむ。